

近代ホームグループ

就職説明会 開催



平成 22 年 3 月 12 日開催しました。

リーマンショック以降、100年に一度の不況と言われる中、我社では、今年度も多くの新入社員が入ってまいりましたが、来期・再来期も社員増員を考えております。この不景気の中、特に建築業界は厳しいと言われるますが、その中でも、会社の業績も良く、社員を受け入れる事が出来るのは有り難い事です。



本日、就職説明会を開催いたしました。まだまだ寒い中、フレッシュな、多くの学生さんが見えました。就職氷河期なんていわれますが、皆さん優秀！将来を見る輝く瞳！私どもも、学生さんの勢いに負けてられません。



不況を常とすれば、不足なし！

100年に一度の大不況！といわれる現在。本当に嘆く事があるのでしょうか？
景気が良くても潰れる会社もある。景気が悪くても伸びている会社もある。その違いは何でしょうか？
100年に一度の大不況・・・しかし考え方一つでビッグチャンスです。ここで生き残れば力になる、これから100年何ものにも恐れずビジネスを成功させる事が出来るのでしょうか？
不況を常とすれば、不足なし！常に謙虚にして驕らない姿勢とどんな困難でも生き抜く知恵こそ、成功への道ではないでしょうか？



会社は誰の為に有るのか？

我社は、CS 1 とうたう会社も世間には多いはず、会社がお客様の為に身を削って潰れてもという赤字覚悟で頑張ることは有るのでしょうか？
また、自分や家族を犠牲にしてまで顧客第一主義という社員がいるのでしょうか？
一番大事なのは・・・1番目は、社員とその家族を幸せにする。2番目は、外注先、下請け企業の社員を幸せにする。3番目は、顧客を幸せにする。4番目は、地域社会を幸せにし、活性化させる。5番目は、自然に産まれる株主の幸せ。という順番が自然ではないでしょうか？そこに、歪が出るから、経営が悪くなる、社員満足が低い、離職率が高い、クレームが多い。などなど自らを苦しめる事になるのです。



近代ホームグループ就職説明会・・・

多くの会社が、会社のアピール・組織・仕事についての説明会は実施します。
しかし我社では、仕事（人生）における考え方とは・・・という説明が社長よりありました。
かの松下幸之助氏も言われているように『松下電器は電化製品を作る前に人を育てる会社だ！』
我社もそういった人を育て、考え方を学ぶ会社です。